



R7年 1月

市野谷つばさ保育園

しばらくの間、静かだった園内に子どもたちの声が戻ってきました。その元気な声に私たちも元気が湧いてきます。

年度替わりまで残り3ヵ月。子どもたちの成長を見守りながら、一日一日を大切に過ごしていきたいと思えます。

どうぞよろしくお願いいたします。

1月の予定

★お知らせ★



6日(月) 乳児身体測定



9日(木) 幼児身体測定



16日(木) お誕生会

★10:25~開始予定です。



22日(水) なかよし広場



★避難・消火訓練は日にちを決めずに行います。



栄養士の大家穂香が一身上の都合により、1月末をもちまして退職することとなりました。



また、五十嵐真介が研修として1月より勤務いたします。



よろしくお願いいたします。



朝ご飯のスズメ

朝ごはんが身体にいいのはわかっているけど、「朝は時間がない」「食欲がわかない」「少しでも長く寝たい」という方もいらっしゃると思います。時間を有効活用するため、車の中でパンやおにぎりなどちょっとしたものを口に入れる、ということもあるかもしれません。

働く保護者の方の朝は、とても貴重な時間ですよね。それに加えお子さんの登園準備に朝ごはん、機嫌が悪くて大泣きされたらもう手がつけられない！そんな日もあることでしょう。

そんな保護者の方々の苦労は十分すぎるほど理解しているのですが、登園の際口に食べ物が入っていたり、食べながら登園するお子さんを見かけます。園ではアレルギーを持っているお子さんの誤食や、口の中のものが喉に詰まる事故に繋がらないよう、安全面の観点からも園内に入る前に食べ終えるようお願いしています。子どもたちの安全な保育を行えるよう、ご協力をお願いいたします。

見立て遊びの大切さ

私たちが行っている保育の中で大切にしている中のひとつに『見立て遊び』というものがあります。これは、目の前にある何かを別の何かに見立てて、想像して遊ぶことで、例えば、積み木を電車に見立てて走らせたり、緑色の布をブロッコリーに見立ててごっこ遊びで使う、などです。特にルールや決まりがあるわけではないので、子どもの自由な発想や想像力を基に楽しむことができます。また、表現力やコミュニケーション能力、協調性も育むことができるといわれています。

この力、実は私たち大人の世界にもあふれていることだと思います。「○○がないからこれができない！」ではなく「○○がないならその代わりにこれを使おう」など、見立ては代わりを見つけて補う力ともいえます。この考え方ができるようになると、ひとつの道だけでなく別の道が開けていったり、ひとつだめになっても代わりにできることを見つけられたり。とても大切な力を幼少期に育てているのだと思います。

子どもが小さい頃、買った玩具よりも『どうしてこれで遊ぶの？』というような箱や生活雑貨などの方が興味津々で夢中で遊んだりする姿は、まさにこの力を育てている時なのかもしれないですね。